

A9500  
D51-498 改良品

主な走行都市



品番	A9500
JANコード	107980
商品名	D51-498 改良品
商品系形態	塗装済完成品
素材	ABS樹脂
予価	8,600円
発売予定	
規格	N
対象年齢	8歳以上
カートン内入数	内箱12・外箱24
実車	昭和初期は日本の生産力増大時期にあたり貨物用大型機関車が不足したため、それまでのD50形を近代化した設計で甲線・乙線にも入線出来るように軸重を軽減させた機関車がD51形で、1933年から1945年までに計1,115両が製造され、多くの人々に「デゴイチ」という愛称で親しまれました。498号機は1940年11月24日に落成し、鉄道100周年を記念した1972年10月の八高線SL運転を最後に同年12月に高崎第一機関区で廃車となり、上越線後閑駅前に静態保存されましたが、国鉄OBの手によって復元され、1998年12月23日來日中であったオリエント急行を上野-大宮間で牽引して復活を遂げ、JR東日本管内の各地のイベント列車に活躍をしています。
商品	1997年1月に発売したA9501 D51-498を再生産するにあたり最新技術を採用したリニューアル再生産品  今回製品より、重油タンクの形状・煙突の形状をよりリアルに改良 今回製品より、現在製品と同様の肉薄のヘッドライトを採用 今回製品より、下回りが落ちて見える定評の黒染車輪を採用 今回製品より、抜けている動輪を採用 今回製品より、現在製品と同様に重連用カプラーが付属 ヘッドライト点灯(先頭部のみ) 金属製パーツを多用し、実感的なパイピング 付属の重連用カプラーで重連運転が可能 ナンバープレート装着済
付属品	重連用カプラー
パッケージ	クリアケース入り
関連商品	A9514 D51-499 変形デフ
特記事項	JR東日本商品化許諾済